

## 6 主要団体への加盟状況

主要団体別に、産業別組織を通じて加盟している労働組合員数（単一労働組合）をみると、連合（日本労働組合総連合会）が671万4千人（前年に比べて2万2千人増）、全労連（全国労働組合総連合）が59万2千人（同1万4千人減）、全労協（全国労働組合連絡協議会）が10万9千人（同1千人減）、金属労協（全日本金属産業労働組合協議会）が203万4千人、インダストリアル・JAF（インダストリアル日本化学エネルギー労働組合協議会）（第6表注4）参照）が47万6千人、交運労協（全日本交通運輸産業労働組合協議会）が61万6千人、公務労協（公務公共サービス労働組合協議会）が122万5千人となっている。

また、都道府県単位の地方組織のみに加盟している、いわゆる地方直加盟の労働組合員数を合わせて集計した労働組合員数は、連合が685万3千人（前年に比べて1万4千人増）、全労連が82万2千人（同1万5千人減）、全労協が12万4千人（同1千人減）となっている。（第6表）

第6表 主要団体別労働組合員数（単一労働組合）

主要団体	労働組合員数				全労働組合員数に占める割合	
	平成25年	対前年差	対前年比	平成24年		
	千人	千人	%	千人	%	
全労働組合員数	9,875	-17	-0.2	9,892	100.0	
連合	6,714 [6,853]	22 [14]	0.3 [0.2]	6,693 [6,839]	68.0 [69.4]	
全労連	592 [822]	-14 [-15]	-2.3 [-1.8]	607 [837]	6.0 [8.3]	
全労協	109 [124]	-1 [-1]	-1.2 [-0.8]	110 [125]	1.1 [1.3]	
金属労協	2,034	-13	-0.6	2,047	20.6	
インダストリアル・JAF <sup>4)</sup>	476	-1	-0.3	478	4.8	
交運労協	616	-10	-1.6	626	6.2	
公務労協	1,225	-26	-2.1	1,252	12.4	

- 注：1) 「全労働組合員数」は、主要団体に加盟していない労働組合員数も含む。  
 2) 複数の主要団体に加盟している労働組合員は、それぞれ主要団体に重複して集計している。  
 3) 「連合」「全労連」「全労協」の労働組合員数について、上段は産業別組織を通じて加盟している労働組合員数を集計した数値であり、下段[ ]内は、産業別組織を通じて加盟している労働組合員数と、各主要団体の都道府県単位の地方組織のみに加盟している、いわゆる地方直加盟の労働組合員数を合わせて集計した数値である。  
 4) 平成24年調査までは「化学エネルギー鉱山労協」と表章していたが（正式名称は「日本化学エネルギー鉱山労働組合協議会」）、平成24年11月に名称変更した。